

熊高祭「子どもの部屋」で 地域の子どもたちと交流しました！

11月18日（日）、よみかたりボランティアサークル「リ・ピース」のメンバー6名が、熊高祭の有志企画「子どもの部屋」で地域の子どもたちと交流しました。今回がよみかたりデビューの1年生もいて、とても緊張していましたが、子どもたちが静かに聞いてくれたので、落ち着いて発表することが出来たようです。よみかたりでは手遊びからはじめ、絵本、紙芝居を読み、エプロンに人形を貼り付けながらお話をするエプロンシアターにも挑戦しました。予定していたプログラム終了後も、生徒たちは子どもたちの輪に入り個別に絵本を読んだり、手遊びをしたりして交流を深めました。

（参加生徒の感想）

今回、初めて司会をしたり、よみかたりが始まる前の短い時間でしたが、子どもたちに絵本を読んだり、子どもたちと触れ合うことができて良い経験になりました。とても楽しい時間を過ごすことができました。これからも頑張っていきたいです。



「リ・ピース」は定期的に活動していますので、保育士を希望している生徒やよみかかせに興味のある生徒は、是非参加してください。